

第6章 都市基盤

- 21. 市街地整備
- 22. 都市交通
- 23. 道路
- 24. 上水道
- 25. 下水道
- 26. 河川・水路
- 27. 公園・緑地・緑道
- 28. 住宅

基本施策21 市街地整備

担当 都市政策課・区画整理課

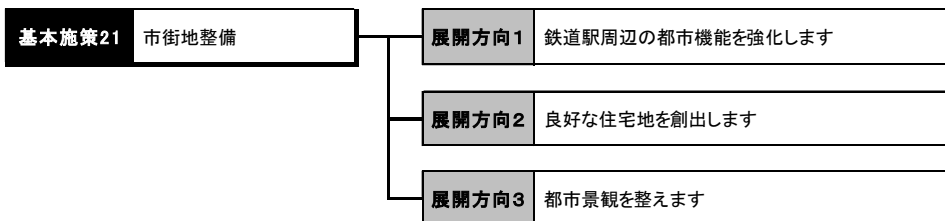
◆基本施策の目的

名鉄小牧線沿線を中心に、より多くの市民が便利で快適に暮らせる生活空間を確保するとともに、名鉄小牧駅周辺におけるまちの魅力を向上します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
小牧駅周辺が便利と思う市民の割合	%	32.3	30.1	29.3	32.4		↗
名鉄小牧線沿線居住率	%	56.5	56.9	57.2	57.4		↗
小牧市の景観について、好ましいと思う市民の割合	%	68.9	62.8	60.2	59.4		↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
78	小牧駅周辺整備事業 【都市政策課】	(注12) 167,900	実施設計 基本設計		
79	田県神社前駅駅前広 場整備事業 【都市政策課】	9,005	検討	予備設計	実施設計
80	桃花台センター地域拠 点整備事業 【都市政策課】	(注13) 37,900	基本設計	実施設計	
81	都市計画マスタープラン 改定事業(一般事務 事業) 【都市政策課】	23,400	計画策定	⇒	
82	土地区画整理事業関 連整備事業 【区画整理課】	245,500	実施	⇒	⇒
83	土地区画整理事業特 別会計繰出金 【区画整理課】	3,050,000	実施	⇒	⇒

(注12)平成30年度の設計費用及び準備工事までを見込んだものです。

(注13)平成30、31年度の設計費用までを見込んだものです。

小牧駅周辺整備事業

都市建設部 都市政策課

1 予算額 167,900千円

2 目的及び効果 小牧駅周辺において、中心市街地としての魅力をさらに高めるため、交通結節点機能の強化、安全・快適でやすらぎのある空間の整備、新たなにぎわい空間の創出などを行うとともに、新図書館及び(仮称)こども未来館と相乗効果を発揮できるよう、東西の小牧駅前広場や駅東公園などの再整備を進めます。



小牧駅周辺

3 事業概要 平成30年度は、前年度の小牧駅前広場等基本構想に基づき、駅西側では駅西駅前広場整備の実施設計や小牧駅地下駐車場にエレベーターを設置する実施設計などを進め、駅東側では駅東駅前広場整備の基本設計などを進めます。また、再整備に向けた準備工事に着手します。

桃花台センター地域拠点整備事業

都市建設部 都市政策課

1 予算額 13,400千円

2 目的及び効果 今後、人口減少や少子高齢化が進む状況の中で、居住の誘導と都市機能の集積を図り、多極ネットワーク



桃花台センターバス停前ロータリー

型コンパクトシティによるまちづくりを目指していきます。

こうした中、地域拠点の一つに位置付ける桃花台センター地区周辺において、交通結節点としての利便性の向上や公共交通ネットワークの形成を図り、日常的な暮らしやすさにつなげます。

3 事業概要 桃花台センター地区では、乗り継ぎ性の改善など交通結節点としての利便性の向上を図るため、点在するバス停の集約化等に向けた検討を進めます。また、中央道桃花台バス停前ロータリー（桃花台線旧車両基地用地内）においても、交通結節点としての機能強化を図るため、ロータリーや進入路の整備検討を進めます。

平成30年度は、前年度の比較検討案を踏まえ、現況測量や関係機関協議等を実施し、より詳細な比較検討を進め、具体的な整備方針を検討し、基本設計を取りまとめます。

土地区画整理事業関連整備事業

都市建設部 区画整理課

1 予 算 額 土地区画整理促進調査委託事業

本庄地区 36,000千円

小牧原樋下地区 4,000千円

2 目的及び効果 道路・水路や公園等の公共施設の整備改善を図り、健全で良好な市街地形成を図るため、土地区画整理事業による総合的なまちづくりを推進します。

3 事業概要

(1) 本庄地区

土地区画整理事業について具体的な検討を行うため、区画整理設計、都市計画決定図書の作成等を行います。

(2) 小牧原樋下地区

土地区画整理事業について事業認可に向け、事業計画協議資料の作成、認可申請書の作成等を行います。



基本施策22 都市交通

担当 都市政策課

◆基本施策の目的

各種の公共交通機関が有機的に連携するとともに、より多くの市民が自ら進んで利用することにより、持続可能な公共交通ネットワークを構築します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
小牧市の公共交通に満足している市民の割合	%	37.2	39.6	44.4	41.9		↗
公共交通機関の1日平均利用者数	人	37,078	38,654	40,298	41,311		↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
84	こまき巡回バス運行事業 【都市政策課】	1,019,900	実施	⇒	⇒
85	小牧口駅バリアフリー化事業(公共交通利用促進事業) 【都市政策課】	230,000	工事	⇒	

こまき巡回バス運行事業

都市建設部 都市政策課

1 予算額 359,315千円(債務負担行為7,500千円)

2 目的及び効果 交通空白地域のモビリティ向上、公共施設へのアクセスの確保のためこまき巡回バスを運行することにより、公共交通の利便性が向上するとともに、温室効果ガスの排出削減による環境の保護、道路渋滞の緩和に加え、自家用車から公共交通機関の利用への転換を促すことで、高齢者等の運転による自動車事故の減少に寄与します。

3 事業概要

- ・ 市内全域19コースを18台で運行します。

〔車両：小型ノンステップバス(乗客定員35名) 11台
ワンボックスバス(乗客定員8名又は10名) 7台〕

- ・ 全てのコースが1時間に1本程度の運行水準で運行します。
- ・ 平成32年4月再編に向けて、市民アンケート調査をはじめとした各種アンケート調査、地域懇談会を実施し、ルート、ダイヤなどを検討していきます。



小牧口駅バリアフリー化事業

都市建設部 都市政策課

1 事業年度 平成29年度～31年度

2 予算額 120,906千円

3 目的及び効果 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の移動等円滑化の促進に関する基本方針に基づき、名古屋鉄道㈱、国、本市の3者の費用負担により、小牧口駅にエレベーター設置などバリアフリー化の整備をすることで、駅施設利用者の利便性及び安全性の向上を図ります。

4 事業概要

小牧口駅バリアフリー化設備整備費補助金 120,906千円

エレベーター2基、階段手すり、誘導警告ブロック設置 等

＜スケジュール＞

平成29年度 設計

平成30～31年度 工事



基本施策23 道路

担当 道路課

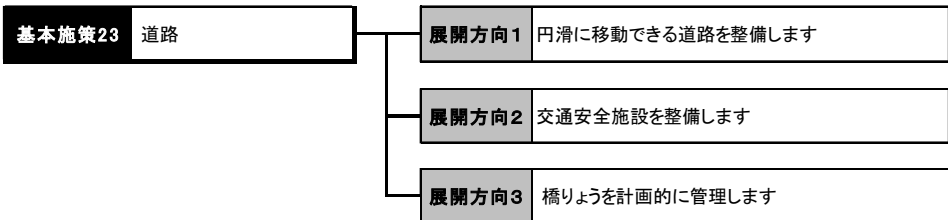
◆基本施策の目的

歩行者、自転車、自動車など道路を利用するすべての人々が、安全・快適で円滑に移動できる道路空間を確保します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
安全・快適で円滑に移動できる道路空間が確保できていると思う市民の割合	%	41.7	44.4	41.3	42.0		↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
86	道路新設改良事業 【道路課】	925,000	実施	⇒	⇒
87	街路新設改良事業 【道路課】	747,500	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
88	道路照明灯LED化事業(交通安全施設維持一般事業) 【道路課】	26,280	実施	⇒	⇒
89	交通安全施設整備事業 【道路課】	580,500	実施	⇒	⇒
90	橋りょう新設改良事業 【道路課】	191,000	実施	⇒	⇒

道路整備事業

都市建設部 道路課

1 予算額 719,000千円

2 目的及び効果 生活環境に配慮した人にやさしい道路を整備し、歩行者や自転車が安全に通行できるようになります。

3 事業概要

○道路新設改良事業 284,500千円

○道路舗装新設事業 20,000千円

○道路側溝新設事業 65,000千円

○街路新設改良事業 349,500千円

市道高根三丁目5号線道路新設改良事業状況写真



(着手前)



(完了)

基本施策24 上水道

担当 上下水道経営課^(※)・上下水道業務課^(※)・上下水道施設課^(※)

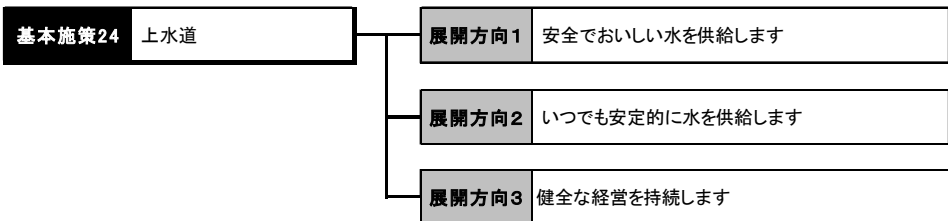
◆基本施策の目的

市民の暮らしや企業活動を支えるため、将来にわたって安全で安心な水道水を安定的に供給します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
断水を伴う突発的な漏水事故件数	件	7	7	6	7		↓
安全でおいしい水と思う市民の割合	%	80.1	81.1	81.5	79.4		↑

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
91	小牧市公共水道事業 特別会計繰出金 【上下水道経営課 ^(※) ・上下水道 業務課 ^(※) ・上下水道施設課 ^(※) 】	390,000	実施	⇒	⇒

基本施策25 下水道

担当 上下水道経営課^(※)・上下水道業務課^(※)・上下水道施設課^(※)

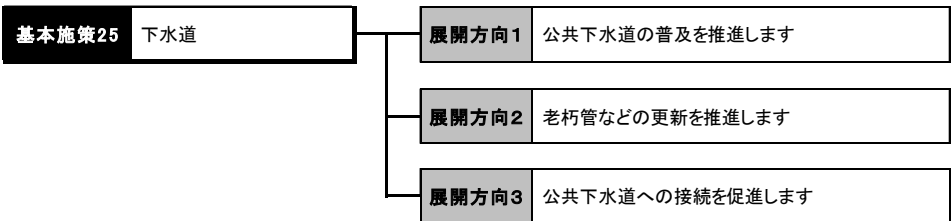
◆基本施策の目的

河川や水路などの公共用水域の水質保全を図り、良好な都市環境および水環境を創出し、市民の衛生的で快適な生活環境を確保します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
公共下水道接続率	%	64.0	65.8	66.3	67.2		↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
92	小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【上下水道経営課 ^(※) ・上下水道業務課 ^(※) ・上下水道施設課 ^(※) 】	4,118,000	実施	⇒	⇒
93	小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【上下水道経営課 ^(※) ・上下水道業務課 ^(※) ・上下水道施設課 ^(※) 】	229,700	実施	⇒	⇒

基本施策26 河川・水路

担当 河川課

◆基本施策の目的

水害が起こりにくく、また、水害が発生した場合でも、その被害を最小限に抑制し、市民の貴重な生命と財産を守ります。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す 方向性
床上浸水の被害戸数	戸	0	0	0	0		0

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
94	河川水路整備事業 【河川課】	682,750	実施	⇒	⇒
95	雨水対策事業 【河川課】	89,600	実施	⇒	⇒

地域の水害対策事業

都市建設部 河川課

1 予算額 528,809千円

2 目的及び効果 降雨を速やかに流下・排水できるように河川水路の整備を行うとともに、短時間での豪雨などに備え、一時的に雨水を貯留する施設の整備を行うことにより、水害が起こりにくく、また、水害が発生した場合でも、その被害を最小限に抑制することができます。

3 事業概要

○河川水路整備事業 488,209千円

道木川整備事業、小針川整備事業、手越排水路整備事業
新濃尾土地改良関連整備事業等

○雨水対策事業 40,600千円

北部学校給食センター雨水貯留施設整備事業

平成29年度施工



河川水路整備事業

(新濃尾土地改良関連整備事業)

基本施策27 公園・緑地・緑道

担当 みどり公園課

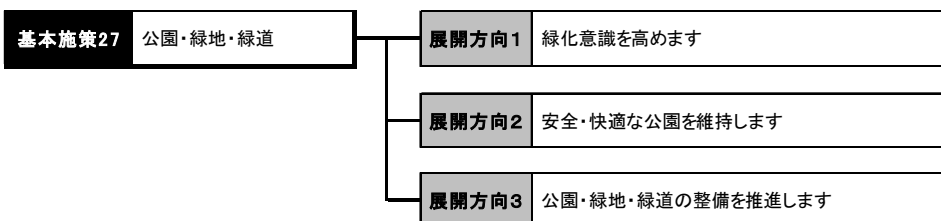
◆基本施策の目的

市民がより多くの緑と身近にふれあい、うるおいや安らぎを感じることができる、緑豊かな美しいまちを創造します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
緑が豊かなまちと思う市民の割合	%	73.0	77.0	74.9	71.4		↗
緑の創出面積	m ²	7,396	18,669	19,830	26,913		↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
96	小牧市緑の基本計画 改定事業 【みどり公園課】	16,700		計画策定	⇒
97	公園施設長寿命化計 画修正事業(公園緑地 施設管理事業) 【みどり公園課】	15,000	計画策定		

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
98	小牧山樹木整備事業 (公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	(注13) 12,200	基本設計		
99	公園照明灯LED化事業 (公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	7,700	調査・検討		
100	緑道橋長寿命化修繕 計画修正事業 【みどり公園課】	17,000	計画策定		
101	緑のネットワーク整備事業 【みどり公園課】	71,000	実施	⇒	⇒
102	公園緑地施設整備事業 【みどり公園課】	531,260	実施	⇒	⇒

(注13)平成30年度の設計費用までを見込んだものです。

新規

公園照明灯LED化事業

都市建設部 みどり公園課

1 予算額 7,700千円

2 目的及び効果 公園照明灯に係る維持管理コストの縮減と環境面に配慮した温室効果ガス排出量削減を目的とした事業です。小牧市管理の公園照明灯約1,000基をLED化することにより、電気料金や温室効果ガス排出量の大幅な削減が見込めます。

3 事業概要 LED化に必要な情報を盛り込んだ公園灯台帳の作成や導入コストの算定、温室効果ガス削減量などを分析したLED照明導入計画を策定します。



(イメージ)

公園緑地施設整備事業

都市建設部 みどり公園課

1 予 算 額 359,240千円 (債務負担行為 20,000千円)

2 目 的 公園の適正配置に努めるとともに、緑の保全・創出、自然にふれあえる公園を整備改修し、市民に憩いの場を提供します。



3 事業概要

○主な都市公園等

	岩 崎 山 公 園 岩崎山前区画整理	浜井場公園(※) 小牧南区画整理	小牧口西公園 小牧南区画整理
事業年度	平成14年度～	平成26年度～	平成28年度～
予 算 額	7,500千円	1,200千円	11,700千円
事業内容	基本設計 8,300㎡	修正実施設計・除草 3,000㎡	実施設計 2,100㎡

※浜井場公園(小牧南区画整理)については、平成29年度12月補正にて
整備工事6,000千円計上

	市之久田公園	自 才 前 公 園	北 新 池
事業年度	平成26年度～	平成26年度～	平成28年度～
予 算 額	66,310千円	143,500千円	54,000千円
事業内容	整備工事 2,629㎡	実施設計・用地購入 1,516㎡	整備工事 11,000㎡

	北西部地区公園	(仮称)太良上池・ 下池公園	(仮称)久保一色 本田公園
事業年度	平成20年度～	平成20年度～	平成30年度～
予算額 (債務負担行為)	3,500千円	6,170千円 (20,000千円)	7,330千円
事業内容	ワークショップ 20,500㎡	基本設計・(実施設計) 21.0ha	基本設計 1,329㎡

○児童遊園(5か所施工) 予算額 58,030千円

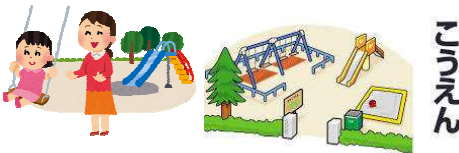
経年劣化が進む児童遊園を、安心して遊べる児童遊園とするため、計画的に施設再整備を行います。



東前公園(平成28年度施工)



大池児童遊園(平成29年度施工)



基本施策28 住宅

担当 建築課

◆基本施策の目的

市民が安全・安心で長く使い続けられる良質な住宅ストックの形成を図ります。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
現在、居住している住まいが安全・安心と思う市民の割合	%	61.9	63.9	61.8	58.1		↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
103	民間木造住宅耐震改修促進事業 【建築課】	88,620	実施	⇒	⇒
104	三世代同居・近居住宅支援事業 【建築課】	90,000	実施	⇒	⇒